

岐阜県家庭教育学級実践事例

体験活動参加型+講演会型(小学校)

学校名等	輪之内町立仁木小学校
実施日時	令和6年5月20日(月)
会場	仁木小学校 会議室・1年1組教室
参加人数	1年生親子(保護者15名 児童16名)
学習課題(分野)	給食試食会と親子はみがき教室(基本的な生活習慣)
運営者の願い	給食試食会で学校栄養職員から「かむこと」「給食と栄養」についての講話を聞き、親子歯みがき教室で歯科衛生士から正しい歯みがきを教えてもらうことを通して、親子で健康的な食事や歯と口の健康づくりについて学び、家庭での実践につなげる。
学習の内容	

<給食試食会と講演会>

1年生親子を対象に行った。給食を親子で一緒に食べながら、学校栄養職員から「かむこと」についての話を聞いた。給食には歯やあごによい「歯ッピーこんだて」が設けられていることを知った。その後は、保護者対象に給食の献立で大切にしていることや、必要な栄養について講話を聞き、家庭での食事にも取り入れるとよい食材を学んだ。



<親子歯みがき教室>

給食試食会後に、親子で歯みがき教室を行った。歯科衛生士から、6歳臼歯の正しい磨き方を教えていただいた。歯ブラシの当て方、動かし方について知り、実際に歯みがきを行った。また、保護者による仕上げみがきの大切さを教えていただき、家庭での歯みがきの意識の向上につながった。



<アンケートより>

保護者の感想・・・子どもたちがいつも食べている給食を実際に食べることができ、満足した。また、給食の献立は栄養面をしっかりと考えて作られているので大変ありがたいです。

仕上げみがきの大切さを知ったので、子どもだけに任せていたが、まだしばらくは見届けをしたいと思った。

子どもの感想・・・お母さんと一緒に給食を食べることができてうれしかった。

家で歯みがきをするとき、家の人と一緒に歯みがきをしたいです。



学校栄養職員による講話

給食試食会をするだけでなく、学校栄養職員に「かむこと」や「給食と栄養」について話を聞くことで、歯や健康のために食事が大切であることを実感することができた。



子どもの成長に合わせた内容

6歳臼歯が生え始めている1年生の児童の実態に合わせて、歯科衛生士から歯みがきの仕方を教えてもらうことができた。仕上げみがきの大切さもわかり、家庭での親子のふれあいにつながる。